

くりつぶ

CREATIVE

LEARNING

INFORMATION

P A P E R

子どもたちの創意ある学習活動をバックアップする情報紙



第4号

平成9年(1997年)
7月15日発行
本島日報自費日報

一人一人のよさを 生かし、伸ばす学校

国際化、情報化など、私たちを取り巻く環境は今、大きく変わりつつあります。

こうした変化に主体的に対応し、

自分らしく生きていくためには、

誰もが生涯にわたって学び、自分を成長させいくことが大切です。学校は、そのためのしっかりした基盤をつくるところ。

子どもたち一人一人が基礎的・基本的な内容を

確実に身に付け、一人一人の持っている
よさや可能性を伸ばし、個性を発揮することが
できる学校。そんな学校づくりを進めて

いきたいと思っています。

それぞれの個性が響きあつて
美しいハーモニーを奏でることを願つて。



いじめダイヤル24の利用システム

いじめ相談自動受付システム（県立教育センター）

0824-20-1313

卷之三十一

いじめ電子メール相談 ▶ 相談者へ専用メールを送信

●電子メールアドレス= shidoka@hiroshima-cdes.or.jp



受付電話番号

TEL(0824)20-1313

電話相談は毎日24時間受け付けています。

じめの問題について、悩んでいたこと、困っていることがあればいつでも安心して相談でき、直接、相談員と話ができるだけでなく、バースワードを使って自分の好きな時にアドバイスを聞くことができます。

また、パソコン（インターネット）を使った電子メールによる相談も受け付けています。

いじめダイヤル 24の設置

進路先での充実した生活へのスタートライン
じっくり考えて、ことん語りあって

中学生の進路選択

目的を持って卒業後の生活を送るために、中学生の時期に自分としっかり向きあって、これからの進路について考えることが重要です。**夏休みはその絶好の機会**

夏休みはその絶好の機会。



家庭では

子どもたちが自分の意思で進路を選択できるよう、県教育委員会発行の生徒用進路選択パンフレットを活用し、保護者自身の体験もまじえながら話しあってください。また、一緒に職場訪問をしたり、希望する学校の体験入学なども活用しながら、子ども自身がやりたいことを見つけられるよう支援してほしいと思います。



できるだけ近くの学校で、充実した学校生活を



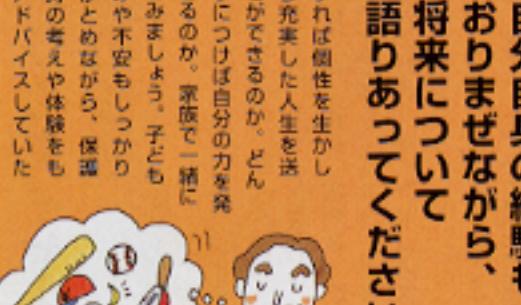
子のやの進路選択に際して十分考えておきた
うことがあります。それは、進路先において
子のやの生活が充実してくること、子のやの
よが十分發揮されるところにはなじむ
しうか。

高校教育改革を推進する傾向のひとつとして
子のやたちがたどるだけ近くの学校で、充実
した学校生活を送ることができるようとする
ことを聞けています。

たゞるだけ近くの学校で学ぶことの意義は
基本的には、さまざまな状況にある子のやたち
おがともに生潤し、ともに高まっていく過程
を通して、学習する力が育つとともに、人間
としての成長が促されるものと看ります。
家庭においても、地域の学校で学ぶ意義につ
いては、より語り合つてみてください。

自分自身の経験も
おりませながら、
将来について語りあつてください。

どうすれば個性を生かし
ながら充満した人生を送
ることができるのか。どん
な仕事につけば自分の力を発
揮できるのか。家庭で一猪(アヒル)を
考えてみましょう。子ども
の悩みや不安もしつかり
と受け止めながら、保護
者自身の考え方や体験をも
とにアドバイスしていた
ださたいと思います。



テストの点だけで
進路を
決めていませんか

An illustration of a young girl with brown hair, wearing a green dress, sitting on the floor and holding a piece of paper. She is looking at the paper with a worried expression. A teacher with short brown hair, wearing a blue dress, is sitting next to her, holding the girl's hand and comforting her. The teacher has a piece of paper in her other hand. In the background, there are colorful shapes and letters like 'Tシャツ' (T-shirt), 'ライラ' (Lila), 'ニキ' (Niki), 'ホラ' (Hora), '思' (Ishii), 'い' (I), and 'ラ' (Ra). The overall atmosphere is one of concern and support.

総合学科を設置する高校や
自由選択制を導入する高校が
ぐるんとふえます。



私だけの時間割り

従来の普通科と専門
学科の教育内容をあ
わせもつ総合学科が
増えます。選択科目
の割合が50%～60%と
高いため、生徒の興
味や希望に沿った自
分だけの時間割りをつ
くしていくことができます。
また、選択科目の割合を約30%に広げた(従来の
普通科は10%程度)「自由選択制」も導入
されます。進級の認定も弾力的で、一部の科目につ
いては学年の枠を超えて授業を行うなど、柔軟
なカリキュラムが特長です。

平成10年度から 高校はここが 変わる

子どもたちの個性と意欲を育む教育をめざして、高校教育改革を進めています。高校教育改革の推進方針に沿って平成10年度から実施される改革の内容が決まりました。

広島市域を中心とした学区が変わります。

■第2学区、第3学区、第4学区の新しい学区割



■新しい形の選抜(1)の指定対象中学校

高等学校名	指定対象中学校名
廿日市	廿日市、七尾、野坂、四季が丘
大竹	玖波、小方、大竹、東谷
佐伯	佐伯、吉和
廿日市西	阿品台、大野、大野東、宮島
湯来南	砂谷、湯来
広島皆実	板原、平和、大州、似鳥、似鳥学園、仁保、梅那
庄島国泰寺	国泰寺、二葉、宇品
庄島龍音	親音、庚午、己斐、己斐上
安芸	福木、沼品
五日市	五日市、五日市南、五日市親音
広島井口	井口、吉田、井口台
広島市立基町	椎町、牛田、戸坂、早稲田
広島市立舟入	江波、吉島、中庄
広島市立美鈴が丘	三和、五月が丘、美鈴が丘、楠山
庄原	仁方、辰浜、広中央、郷原、白岳、川尻
真宮原	聖因屋、宮原、和庄、東畠
真三津田	片山、二河、南城、吉浦、天元
音戸	音戸西、明徳(*1)
真昭和	昭和、昭和北
真豊栄	横路、阿賀、大冠
三原	第三、第四、第五、幸崎、宮浦
三原東	第一、第二、鶴浦、本郷
尾道東	久保、高西、百島、浦崎、向東、向島
尾道北	長江、東原、吉和、日比崎、美木、原田
因島	土生、三庄、田原
瀬戸田	瀬戸田、生口
因島北	因北、重井
福山城之館	東、城東、走島、中央、一ツ橋
福山草陽	城北(*2)、坂南、幸千
松永	大成館、松永、藤原
沼南	内海、千原、至誠(*3)
大门	黒、沼邊、大门、東朋
福山明玉台	城北(*2)、麻取、向丘、跡、誠之
福山市立福山	清美、城西、至誠(*3)

[備考] ①朝池中学校(*)については、保護者の住所が豊戸町にある者は出願できます。②城北中学校(*)については、保護者の住所が東戸舎小学校区にある者は城北中学校に、それ以外の者は福山城之館等学校に出席できます。③庄園中学校(*)については、保護者の住所が福山市にある者は福山市立庄園中学校に出席できます。④音戸・らう・真豊栄の中学校の小学校部については、保護者の住所が福光町にある者は該当の高等学校に出席できます。⑤広島市立美鈴が丘中学校及び広島大学附属第三中学校については、保護者の住所が指定対象中学校区にある者は該当の高等学校に出席できます。

高校教育改革の 推進

多様な学習内容を
選択できる
総合学科の設置や
自由選択制の
導入

生徒の個性に
対応する柔軟な
教育課程の編成と
指導方法の
工夫・改善

入学者選抜制度
の改善と
中学校での
進路指導の充実

これまで第2・4・6・8・9学区で実施されていた総合選抜制度を廃止します。同時に、特定校への志願者の集中を防ぐため、総合選抜実施学区の公立高校全日制課程の普通科と総合学科で新しい形の選抜(1)(推薦入試)を実施します。これは指定中学校からの入学希望者を対象に実施するもので、定員枠は原則として各学年の入学定員の20%以内。中学校と高校の連携を深め、生徒のニーズに応える教育活動の充実を図るとともに、偏差値に依存しない方法で、生徒の良さを認めようになります。

総合選抜制度を廃止し、
新しい形の推薦入試を実施します。

手 続き

中学校の校長は、次の書類をまとめ、志願先高等学校長に提出します。

- ア) 入学願書
- イ) 推薦書・自己申告書
- ウ) 調査書 など

選 抜 方 法

志願者全員に対して、作文と、自己申告書に基づいて面接を実施し、推薦書・自己申告書・調査書、作文及び面接の結果に基づいて総合的に判断して、合格者を決定します。

今後の取組み

今後は、総合学科・自由選択制の設置・導入校の具体的な教育内容などをできるだけ早く決定し、皆さんにお知らせします。また教育改革の推進方針に基づき、高校の施設設備の整備や選択幅の広い柔軟な教育課程の実施、小人数指導にむけた取組みを進めていきます。



